（別紙４）

公表　保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	放課後等デイサービス　CONNECT　TOMO

公表日　2026年3月16日

利用児童数　24　　回収数　13

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10	3				活動に支障のない広さの確保に配慮していきたいと考えています。 ※身体を動かす活動は、野外や公園で行っています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	12	1			・実際の様子を見ていないのでわかりません。	近況の様子から、子ども達の状況を踏まえたうえでの配置を考えております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11	2				身体的な介助が必要な時にはスタッフが対応しております。 ※介護福祉士２名在籍しており介護技術講師（１名在籍）が必要に応じて介助指導しております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11	2				毎日、消掃を行い子供たちが使用し触れる場所や物は消毒を徹底して行っています。活動に応じてしつらえを変えております。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12			1		公認心理士の助言やアドバイスを受け支援に努めております。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか 。	12			1		来年度からは簡易支援プログラムを保護者様には、配布しご理解 していただけるように努めてまいります。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12			1	・計算の仕方が不明です。	お子様の課題の共有を、保護者様にもわかりやすく丁寧に説明できるように努めていきます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12			1		計画の内容を保護者様にもわかりやすい資料も添え、説明に努めてまいります。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12			1		計画の内容を保護者様にもわかりやすい資料も添え、説明に努めてまいります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	12			1		来年度からは、お子様の課題目標を交えて活動の様子を伝えていきます。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	8	2			他事業所との初交流会を（３月２６日）行います。子どもたちが交流を楽しむ様子が見られれば、今後検討していきたいと考えております。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12	1				ご理解していただけるような説明ができるよう、資料をお持ちして行っております。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12	1				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	1				ご希望があれば、公認心理士によるペアトレーニングを実施できます。来年度は、再周知していただけるよう手紙を配布していきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	13					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12	1				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12	1				
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	5	5			来年度、保護者様交流・きょうだい向けの「ありがとうの会」（仮）を考えております。開催場所設定ができ次第、開催を予定しております。

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13					
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	10	2	1			来年度より、ホームページやブログにて頻度を上げて発信していく予定です。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12	1				マニュアルを再度見直し、取り扱いについての周知実行を徹底していきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8	3	2			訓練の実施は、登校日以外で行っておりますが、来年度は平日にも取り組んでいけるように調整してこども達全員が参加できるようできる限りの調整を行っていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8	3	1	1		備蓄は、ローリングストック方式で行っております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	11	2				子ども達の状態や体調に応じて、熱・血圧計測等行うなど、無理の内容に配慮した活動・支援内容を考えております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11	2				今後も保護者様に、速やかに状況報告ができるように努めてまいります。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	13					信頼関係を築けるよう、しっかりとお子さまに向き合う姿勢を心がけてまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	13				・お友達とのかかわりが楽しく帰宅後充実した顔を しています。 ・喜んで通っています。	お子さまのお気持ちや意見を大切にしながら、将来に役立つ力が つくように支援をしてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	13				・心ある対応をありがとうございます。 ・大満足しています。	今後もお子さまの声に耳を傾け、ニーズや課題・目標を見つけ将来につながるような支援を行って行きたいと考えております。

（別紙５）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	放課後等デイサービス　CONNECT　TOMO

公表日　2026年3月16日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	6	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	2	建物の入り口や玄関・階段には、段差があるためスタッフが介助しています。 ※介護福祉士２名で介助にあたっています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	1	成長やこども達の活動に合わせ、ハード面（しつらえ）ソフト面（ルール作り）を行っています。 ※ハード面に関しては、学期ごとに（３回/年）行いました。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	1	児童が相談や悩み事がある時には、場所の提供を行っています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	2		PDCAサイクルは、毎日活動で行っている。個人や集団の目標に対しては、職員が理解できるように児童発達支援管理責任者が説明を行いスタッフに都度指導行う。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	6		第三者評価は現在行っていない。検討中です。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	1		新人スタッフ（１名）、研修実施中のため資質不十分な点 がある為、スタッフが一名付き添いながら都度指導していく。
適切な支	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	HPにて公開中であるので保護者様にその旨を発信していく。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	支援計画を立案する前に、スタッフで話し合っている。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	1	毎日、児童送迎後に支援の評価をスタッフ間で 行っている。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか 。	6	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	1	必要に応じて心理士に依頼し、行動理解に努め支援している。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	午前中にスタッフで検討会を行っている。	

援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	児童に必要なスキル習得を見出したり、保護者様から意見をいただきながら実施できている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	毎日、３０分～１時間打ち合わせ時間を設けている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「４つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	6	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0		現在は、支援員からの情報提供を受けている。 今後は事業所と連携していきたいと考えている。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	0	6		現在は、支援員からの情報提供を受けている。 連携していきたいと考えている。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0	6		対象児がいない為、実施していない。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか 。	5	1	児童発達支援センター主催の研修に参加している。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	6		現在検討中。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	1	参加できている。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		自宅に伺った際やメールや電話にて状況など伝えている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	6		今後開催を検討している。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0		

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか 。	6	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0	6		来年度の開催を予定中。 ※今年度は、インフルエンザ等長期流行の為に行えず。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0		子どもの苦情は、一人一人に毎日様子を聞き取る時間を設けている。保護者様からは伺った時点で事実確認を行い、会議を開き改善に努め保護者様に報告をおこなっている。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	1		今年度は発信回数が少なく、来年度はイベント、季節や学期ごとに発信を行っていく。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	6		年に一度、地域の「祭り」の声掛けをもらっているので 関係性を深めるように努めていく。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	1		各家庭へ、３月下旬に簡易マニュアル配布予定です。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	1		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	1	入所前の面談時に確認を行っています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	2	4		対象児がいない為、実施していない。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	1	事業所内には、子ども達がすぐに見たり行動を起こせる実施できるように、避難経路や避難の仕方が掲示してあります。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。	1	5	３月下旬にマニュアルとともに配布予定です。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	1	ヒヤリハットの共有を行い、再発防止や危険予測について等多方面から検討を行っています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	1	研修と自己チェックを行っています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	0	6		対象児がいない為、実施していない。